

# 配車アプリ 名古屋の陣

## つばめグループ、DiDiと連携

名古屋圏のタクシー会社がスマートフォン向けの配車アプリを相次いで導入している。最大手のつばめタクシーグループは11月から「DiDi」と連携した。DiDiは配車まで平均5分で利用者の6割が女性という。配車の時間や場所といったデータを分析しながら、新型コロナウイルス下で苦戦する各社は顧客の囲い込みを目指す。

つばめグループは11月にDiDiモビリティジャパン(東京・中央)と提携した。DiDi社は中国・滴滴出行とソフトバンクが共同出資する。12月10日までは両社とマホ決済「ペイペイ」の連携で、1000円を上限に料金の半額を割引く。別の配車アプリを取り

名古屋のタクシー会社は配車アプリを拡大

アプリ(系列)	タクシー会社名(概算台数)				
	つばめ(1120)	名鉄(900)	フジ(500)	宝(450)	名古屋近鉄(230)
ジャパンタクシー(日本交通)	○	○	○	○	○
GO(DeNA)	×	×	×	○	○
DiDi(滴滴出行など)	○	×	○	×	×
ウーバー	×	×	○	×	×
エスライド(ソニー)	×	○	×	×	×
自社アプリ	○	○	×	×	×

(注)社名は略称、台数は名古屋交通圏内、一部車両では例外も



つばめ自動車は配車アプリ「DiDi」を11月から採用(名古屋市内)

## 5分で到着、6割が女性客 タクシー各社、顧客争奪戦

配車アプリは比較的手軽に利用できる。乗客は画面上の地図や住所から乗車地点と行き先を入力すると、付近のタクシーが車内の機器を通じて配車要請を受ける仕組み。DiDiの場合、車両は乗車地点まで平均5分まで到着する。クレジットカードなどを登録しておけば、降車時の支払いも不要だ。アプリによっては概算料金の表示、時間やタクシー会社の指定、到着までの運転手とのチャットといった機能も併せ持つ。

配車アプリ業界の競争は激しさを増している。タクシー国内最大の日本交通(東京・千代田)は、

のグループ会社が手掛ける「ジヤパンタクシー」はディー・エヌ・エー(DENA)系の「GO(旧名称はMOV)」と事業統合し、2021年春にもGOに一本化する。名古屋圏では宝タクシーグループや名古屋近鉄グループが導入。新規利用者は1000円分のクーポンを配る。

配車アプリの広がりはタクシー事業者のメリットも大きい。つばめグループの天野清美社長は「新規顧客の獲得やデータの分析につながる」と期待する。DiDiの利用率は20〜30代の女性が4割という。若年層の開拓が期待できる。配車の場所や時間をはじめ、アプリから得られる幅広いデータは顧客の消費・行動履歴の手掛かりとなる。「データを見える化」し、車両の稼働率をより高める。コールセンターを通さない迎車が増え、業務の効率化にもつながる。

一方で、交通関係者の間には「スマホすら慣れない高齢者にとってアプリの初期登録は負担」「街中なら『空車』を見つけた方が早い場合がある」といった声がある。事業者はキャッシュレス決済の手数料がかさむうえ、新たに配車アプリの利用コストがかかる。高齢化による運転免許の返納や人口減が進み、タクシーは今後、路線縮小の可能性があるバスや鉄道の隙間を埋める役割そった。(野口和弘)

## 全国450社と共同調達

第一交通は2021年4月から全国のタクシー会社約450社と組み、クレジットカード決済端末など業務用品の共同調達を始める。多数のタクシー会社が共同調達することで、個別に調達するより価格を1割前後引き下げることが目指す。新型コロナウイルス禍でタクシー利用客が減少するなか、コスト削減に取り組み、収益力を強化する。

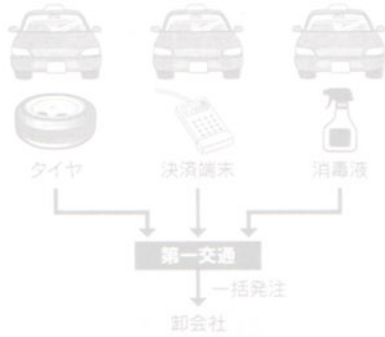
第一交通が4月に設立した商社が窓口となり、稲荷交通(岡山市)や富野タクシー(北海道富野市)など、提携するタクシー会社の備品調達を一括して請け負う。キャッシュレス決済用端末やコロナ感染防止用の消毒液、タクシーで使われるトヨタ自動車の小型車「ニバン」(シエンタ)や日産自動車の小型車「ノート」一用のタイヤなどの購買を見込む。政府はキャッシュレスに発注する。

コロナ禍でタクシー各社の経営は厳しい。10月の営業収入(業界平均)は前年同月を2〜3割下回ったとみられる。今後

共同調達は今年から一部のタクシー会社と試験的に始めた。21年春から共同調達可能な商品や価格をリストにしたチラシを作成。提携先に毎月送り、購入希望を集約し、第一交通が一括して卸会社に発注する。

第一交通は今夏から一専車終了後、需要が増える。シエンタやノートのタイヤはトヨタのタクシー専用車「コンフォート」の生産終了後、需要が増える。第一交通は11年以降、全国のタクシー会社とタクシーチケットの相互利用や、営業エリア外への

タクシーの備品を一括調達する  
全国のタクシー450社



37%に減少  
見送り多く

人と技術と感動通信

**シーキューブ株式会社**

名古屋市中区門前町1番51号  
http://www.c-cube-g.co.jp

C-CUBE 情報通信エンジニアリング企業